



[公開シンポジウム関連講座]

# 異文化コミュニケーション論を学ぼう！

ー「外交史」「コミュニケーション」「宗教とアイデンティティ」

古代以来中国との関わりのなかで展開してきた日本外交は、いつ・何を契機に脱中華へと転化したのか？日本に暮らす外国人住民とのコミュニケーションとは？さまざまな宗教信者が混住するインドで地域アイデンティティはいかに？歴史学・言語学・文化人類学の観点から、異文化コミュニケーション論をわかりやすくお話します。

月曜日開講		10:00～11:30
1	12月13日	中華世界のなかでの日本外交の変質 ：歴史学的考察（担当：鹿毛）
2	12月20日	コミュニケーション ：言語学的考察（担当：梶原）
3	12月27日	インド社会の宗教と地域アイデンティティ ：文化人類学的考察（担当：宮坂）

## 講師

鹿毛 敏夫

名古屋学院大学国際文化学部教授。歴史学。担当は日本対外関係史、日本アジア交流史など。

梶原 彩子

名古屋学院大学国際文化学部講師。現代日本語学、日本語教育。担当は日本語教授法など。

宮坂 清

名古屋学院大学国際文化学部准教授。文化人類学、宗教社会学。担当は宗教人類学など。

## 講義の対象

興味のある方ならどなたでも

## テキスト

『交錯する宗教と民族—交流と衝突の比較史—』（勉誠出版、2021年新刊、税込3,080円）が手元にあると理解が深まりますが、各回講義はテキストがなくても理解できる進め方です。

## 定員

20名

## 受講料

3,000円